

## テレプラス HD 1.4x DGX

### キヤノン EOS EF/EF-S用

#### 使用説明書

広角～  
200mm  
レンズ

デジタル  
一眼レフ※

35 mm  
フィルム  
一眼レフ

純正レンズ  
および  
トキナーレンズ

この度は、テレプラス HD 1.4x DGX をお買い上げいただき誠にありがとうございます。テレプラス HD 1.4x DGX は、マスターレンズの焦点距離を1.4倍に伸ばすテレコンバージョンレンズです。

新たな機能として、装着時の焦点距離、F 値を変換し、Exif 情報に記録します。

本使用説明書をよく読み、十分に理解してから正しくお使いください。

## 安全上のご注意

安全のため、ご使用前には必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みになり、それぞれの注意事項をおまもりください。

本説明書では、次のような絵表示を使用しています。

- △は、注意が必要な内容があることを示しています。図の中に描かれているのは注意の内容です。(左図は発火注意)
- ⊘は、禁止を示しています。図の中に描かれているのは禁止の内容です。(左図は分解禁止)
- は、指示を示しています。図の中に描かれているのは指示の内容です。(左図は注意する旨の指示)

本説明書では、危険をその内容、程度に応じ、次の2種類に分けています。

**警告**

この指示に従わないで誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

**注意**

この指示に従わないで誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性があります。また、物的損害が発生する可能性があります。

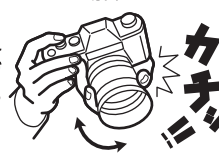
**警告**

⊘ レンズで直接太陽をのぞかないでください。失明の原因となります。


⊘ レンズは幼児の手の届くところには置かないでください。落ちたり倒れたりしてケガをするおそれがあります。また、ストラップが首に巻付くと、窒息するおそれがあります。

## 注意

① レンズをカメラに装着する時は、レンズをカメラに正しくセットし、きちんとロックされたことを確認してください。正しく装着されていない場合、レンズがはずれなくなったり、はずれて落下しケガをしたりするおそれがあります。



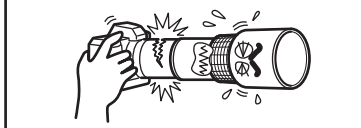
① 結婚式や海外旅行など大切な写真を撮る時には、必ず事前にレンズをチェックしたり試し撮りをしたりして、失敗を防ぐようにしてください。




⊘ 日光が直接当たるところにレンズを置かないでください。レンズによって近く物に集光し、火災が発生するおそれがあります。



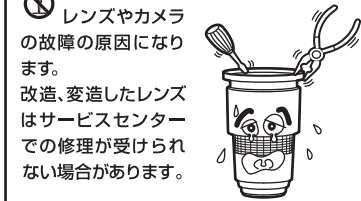
⊘ レンズを取り付けるときは確実に取り付けてください。緩んで脱落して割れると、機材やガラスの破片だけがをずる恐れがあります。三脚に機材を取り付けたまま移動しないでください。転倒したり、ぶつけたりしてケガをするおそれがあります。重量の重いレンズを使用する場合にはレンズの三脚座をご使用になり、カメラ側には三脚や一脚等で補助をしてください。重いレンズを支えなしに使用いたしますと、テレプラスとカメラやレンズとの接点の接触が悪くなり、絞り等が運動しない場合があります。また接点の故障の原因にもなります。



⊘ オートフォーカス作動中はフォーカスリングの動きを妨げないでください。また、AFモード時にフォーカスリングを無理やり手で回さないでください。レンズやカメラ内部を破損させる原因となります。



⊘ レンズを改造、変造しないでください。レンズやカメラの故障の原因となります。改造、変造したレンズはサービスセンターでの修理が受けられない場合があります。



① 有害光線を除去するために、レンズフードを装着して撮影してください。一部のフィルターを装着した場合、フードが取り付かない場合があります。ストロボ使用時、フードによるケラレが発生する場合はフードをはずしてください。



① レンズを使用しない時は、必ずフロントキャップとリヤキャップを付けてください。電子接点に腐食したり、連動ピンが曲がったりして、作動不良をおこす原因となります。



## キヤノン EOS EF/EF-S用

### カメラへの脱着

1. メインスイッチをLOCK (OFF) にし、マスターレンズをカメラから取り外します。
2. テレプラス前部 (マスターレンズ側) の指標とマスターレンズの指標を合わせてはめ込み、時計回りに「カチッ」と音がするまで回します。  
※指標について、EFレンズは赤丸、EF-Sレンズは白い四角となります。
3. テレプラス後部 (カメラボディ側) の赤点をカメラボディの指標に合わせてはめ込み、時計回りに「カチッ」と音がするまで回します。  
※装着の際、「カチッ」と音がするのを必ず確認してください。  
※バッテリーが消耗している場合や装着が不完全な場合、カメラに「bc」が表示されミラーアップする場合があります。この場合、カメラからレンズおよびテレプラスを取り外し、シャッターボタンを半押ししてミラーアップを解除した後、バッテリー等の確認を行ってください。
4. 取り外しは、装着と逆の手順で行ってください。  
※EOS-1D Xには使えません。

### 合焦機能について

- ・開放F値が変わるズームレンズ (例: 3.5~5.6など) に使用した場合、望遠側でAFが作動しなくなる場合がありますので、マニュアルフォーカスでピント合わせをしてください。
- ・200mm以上のレンズに使用した場合、被写界深度が浅くなるためAFでのピント合わせがしづらくなりますので、マニュアルフォーカスでピント合わせをしてください。また、周辺減光が起きる場合があります。
- ・バッテリーが消耗している場合、AFでのピント合わせができない場合があります。バッテリーが完全に消耗していない場合でも、AFでのピント合わせができない場合は、バッテリーを交換してください。
- ・テレプラス使用時は動体予測AFが正常に動かない場合があります。
- ・Aタイプレンズはマニュアルフォーカスができないため開放F値が暗いレンズにはご使用になれません。
- ・下記 **AF作動不能レンズ** を除く全てのレンズで開放F値がF4.0より明るいレンズは、AF撮影が可能です。
- ・開放F値がF4.5よりも暗いレンズに使用した場合、カメラの構造上、AFでのピント合わせが正確にできなくなりますので、マニュアルフォーカスでピント合わせをしてください。
- ・レンズによっては自動的にマニュアルフォーカスに切り換えられるレンズがあります。
- ・F8センサー搭載カメラについて  
テレプラスはF8センサーに対応していませんので、合成F値がF5.6を超えた場合 (マスターレンズのF値がF4を超える場合) は、マニュアルフォーカスでピントを合わせてください。
- ・AFでピントが合焦しにくい場合は、マニュアルフォーカスでご使用ください。
- ・マクロレンズご使用時、AF動作が緩慢になる場合がございます。その際は、ピントリングでおおよそのピントあわせを行ってから、AF動作をさせてください。

<b>AF作動不能レンズ</b>	・EF 50mm F1.8
------------------	---------------

### 露出の決め方

テレプラスは、TTL-AE連動です。テレプラス使用時はF値が1絞り分暗くなりますが、テレプラスを装着することにより自動的に絞り値を合成F値に修正しますので、そのまま撮影を行うことが可能です。ただし、被写体や撮影条件によっては露出補正が必要になる場合がございます。ご使用時にお好みの露出量に調整してください。(カメラにある露出補正機能をご使用ください)

### 絞り値の表示について

絞り値は実行F値に変換されて表示されます。  
※テレプラスのレンズ部が固定絞りの役割を果たすため、マスターレンズのF値がF1.5よりも明るい絞りではご使用になれません。仮にF1.2の絞り値にセットしても、F1.5で撮影され適正露出になりません。

### 露出モード・測光方式について

- ・各露出モード、測光モードにおいて、適切な露出が得られるようになっておりますが、被写体や撮影条件によっては、露出補正が必要になる場合があります。お好みの露出量に調整してください。(カメラにある露出補正機能をご使用ください)
- ・スピードライトのご使用は可能ですが、最大調光範囲は 0.7倍になります。被写体や撮影条件によっては、調光補正が必要になる場合があります。お使いのカメラやスピードライトの取扱説明書を参考にして、調整してください。

### 仕様

倍率	.....	1.4倍
露出倍率	.....	2倍 (1絞り分)
レンズ構成	.....	2群3枚
コーティング	.....	マルチコート
鏡筒長さ	.....	18.0mm
鏡筒径	.....	68.0mm
重さ	.....	111g

※USM (超音波モーター) に対応しています。

### 使用についてのご注意

- ・本製品ならびにその他エクステンダーの複数接続でのご使用はおやめください。
- ・本製品はキヤノン純正レンズおよびトキナーレンズに対応しております。その他のレンズには対応しておりません。キヤノン純正レンズおよびトキナーレンズ以外のレンズを使用した場合の不具合に関して、弊社では対応いたしかねます。
- ・使用できない組み合わせについての不具合に関して、弊社では対応いたしかねます。
- ・作動不良の原因となりますのでIS (手ブレ補正機構) はOFFにしてお使いください。
- ・カメラに付随する、レンズ光学補正、AFマイクロアジャストメント機能には対応しておりませんのでOFFにしてご使用ください。
- ・電気接点を持たないマスターレンズには使用できません。
- ・テレプラスをご使用にならない場合は、カメラ/レンズから外してフロントキャップとリヤキャップを装着して保管してください。
- ・EF-SレンズをテレプラスHDを介して35mmフルサイズセンサーカメラに取り付けることは可能ですが、動作保証等は致しません。

### Exif (カメラデータ) 情報について

Exif情報に記録される画像データ (焦点距離/絞り値) は、テレプラス装着時のデータが反映されます。  
例: 100mm f2.8に装着時  
レンズ情報は、140mm f4として記録されます。

※テレプラスを使用して撮影した写真データを、画像処理ソフトでExif情報を確認した場合、使用したレンズの名称が表示されない場合があります。

株式会社 **ケンコー・トキナー** ☎ 0120-775-818  
 〒164-8616 東京都中野区中野 5-68-10 KT中野ビル  
 受付時間: 9:00~17:00 (土曜日・日曜日・祝日・年末年始・夏期休業等を除く)  
<http://www.kenko-tokina.co.jp/>

※キヤノン EOS-1D Xは使用不可。